

平成27年度 災害給付状況報告

給付件数及び給付金額の状況（前年比）

	平成27年度						平成26年度		比較増減	
	給付事業		共済事業		合計					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
(1) 傷病見舞金	17	426,832	837	19,373,686	854	19,800,518	697	17,057,904	157	2,742,614
(2) 障害見舞金	2	23,460,000	2	2,100,000	4	25,560,000	11	55,542,000	△ 7	△ 29,982,000
(3) 香料	0	0	17	1,700,000	17	1,700,000	9	900,000	8	800,000
(4) 歯科補綴特別見舞金	0	0	18	920,000	18	920,000	32	1,720,000	△ 14	△ 800,000
(5) 死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特別給付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	23,886,832	874	24,093,686	893	47,980,518	749	75,219,904	144	△ 27,239,386

給付状況について

平成27年度の給付件数893件は、昨年度比19%増で、平成元年に安全振興会が法人化されてから過去最高となっている。ここ3年間過去最高を更新し続けている。

(1) 傷病見舞金

26年度と比較して、給付件数で157件の増、給付額で274万円余の増となっている。

1件当たりの平均給付額は、26年度24,500円に対して27年度は23,100円、約1%減少している。

また、新たな請求件数（安全振興会傷病見舞金給付の対象となる災害発生件数）は、27年度は455件で、26年度の376件と比較し、79件21.1%大幅増となっている。

近年、給付件数が増加している原因は、安全振興会のしおりの発行やホームページの開設など、広報に力を入れたことによって周知が図られたことも要素としてあるが、それだけでは説明できない。件数等の増加傾向は、各県共通の課題となっており、早急に災害を未然に防ぐ対策が望まれる。

(2) 障害見舞金

26年度と比較して、給付件数は7件、給付額は約3000万円余の大幅減である。これは、26年度障害等級1級の傷害見舞金（2,262万円）の給付が2件など、例年になく等級の高い障害見舞金の給付が多かったことが影響している。今後は件数、見舞金ともに減少していくことが予想される。

(3) 死亡見舞金

26年度は、死亡見舞金の給付実績はない。

(4) 特別給付金

26年度は、特別給付金の給付実績はない。

(5) 各年度平均的に給付のある傷病見舞金、香料、歯科補綴特別見舞金の前年度との比較は、次のとおりである。

給付件数は151件の増、給付金額は14%の増となっている。このことにより、1件当たりの給付金額は26年度26,700円に対して27年度は25,200円で6%の減となっている。

	件数	金 額
平成27年度	889	22,420,518
平成26年度	738	19,677,904
比較増減	151	2,742,614